

現在完了（結果）

1. 現在完了（結果）の用法

現在完了の基礎は現在完了を参考にして下さい。

1 現在完了（結果）の意味

「～してその結果…である」と訳します。過去にあったことの結果が、今も残っていることを意味します。過去形との区別が重要です。

2 過去形との違い

次の2文を見比べて下さい。

[過去形]

Spring came.

（春が来た。）

→ 今も春なのかわからない

[現在完了]

Spring has come.

（春が来た。）

→ 今も春である

日本語だと同じ訳になるのでややこしいですね。でもこれには次のトリックがあります。

過去形は昔のある時期のことを表すので、今の状態はわかりません。上の文だと、今は夏かもしれませんし、まだ春なのかもしれません。

反対に、過去の結果が残っていることを表す現在完了（結果）は、その状態が続いていますので今も春であることがわかります。

では次に、現在完了（結果）でよく使われる語を紹介します。

2. 現在完了（完了）でよく使われる語

have gone to+場所 （～に行った）

この表現はよく出ます。「～に行って今ここにはいない」との意味を含みます。

例文：

He has gone to America.

（彼はアメリカに行ってしまった。）

※今も日本にいない

現在完了（経験）の「**have been to** +場所」と混同しないようにして下さい。

少し余談になりますが、現在完了（結果）の指導をしていて、一番多い質問が「結果と完了の区別ができない。」というものです。

テキスト等は、比較的区別が付きやすい文になっていますが、正直、洋書などではわからないものが多いです。

これ！ という判別方法はありません。ただ、現在完了が「過去～現在にまたがっているもの。」ということを理解していればいいと思います。

Copyright (C) 2008 All Rights Reserved, ちょいデブ親父の英文法